



## 2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年6月28日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2186 URL https://www.sobal.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 推津 順一  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 敦 (TEL) 03-6409-6131  
 兼最高経営責任者  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,085	1.1	193	17.3	192	16.3	122	13.0
2019年2月期第1四半期	2,062	△0.7	165	4.5	165	3.9	108	3.9

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 122百万円( 13.0%) 2019年2月期第1四半期 108百万円( 3.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	15.10	—
2019年2月期第1四半期	13.25	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	4,210	3,013	71.6
2019年2月期	4,148	3,226	77.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 3,013百万円 2019年2月期 3,226百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	13.00	—	14.00	27.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,106	1.5	306	8.0	316	7.9	227	17.0	27.79
通期	8,196	0.1	630	1.4	642	1.6	460	10.1	56.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	8,167,498株	2019年2月期	8,167,498株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	197,515株	2019年2月期	175株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	8,100,015株	2019年2月期1Q	8,167,368株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の2020年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、金融緩和の継続や政府支出による下支えなどを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国のマクロ政策運営が国際金融市場に及ぼす影響や、米中貿易摩擦の激化による外需の減速が強まるなど、不確実性が高まり、先行きは一層不透明な状況となっております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、請負業務の検収タイミングが重なり、売上計上と利益率の改善につながりました。請負業務のさらなる拡大に向けて、付加価値の高い案件の獲得に向けて積極的に営業活動に取り組むとともに、大手SI企業との連携を強化し、積極的な営業活動とプロジェクトマネジメント能力を有する人材の育成を推進してまいりました。

さらに、今後需要の拡大が予測されているAIやIoT分野への事業展開を見据え、最先端技術の習得と提案活動の強化を推進してまいりました。また、派遣業務においては、引き続き最適な人員配置による収益力強化に向けた取り組みを推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,085百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は193百万円（同17.3%増）、経常利益は192百万円（同16.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は122百万円（同13.0%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度末との比較・分析を行っております。

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計額は4,210百万円となり、前連結会計年度末比62百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が349百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が262百万円減少したことによるものであります。

負債合計額は1,197百万円となり、前連結会計年度末比275百万円の増加となりました。これは主に、未払費用が413百万円増加したこと、賞与引当金が172百万円減少したことによるものであります。

純資産合計額は3,013百万円となり、前連結会計年度末比212百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が7百万円増加したこと、自己株式が220百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年4月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,563,383	1,913,246
受取手形及び売掛金	1,150,062	887,082
仕掛品	243,416	254,655
原材料	15,300	7,492
その他	368,825	349,378
貸倒引当金	△6,894	△5,306
流動資産合計	3,334,095	3,406,549
固定資産		
有形固定資産		
土地	410,407	410,407
その他(純額)	128,190	125,398
有形固定資産合計	538,597	535,805
無形固定資産		
のれん	31,401	25,121
その他	5,776	5,535
無形固定資産合計	37,178	30,656
投資その他の資産	238,132	237,874
固定資産合計	813,908	804,336
資産合計	4,148,003	4,210,886
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	26,835	6,385
未払費用	81,574	495,187
未払法人税等	114,687	79,488
賞与引当金	212,672	40,120
受注損失引当金	214	2,038
その他	307,391	396,060
流動負債合計	743,374	1,019,280
固定負債		
役員退職慰労引当金	72,826	76,197
その他	105,316	101,711
固定負債合計	178,143	177,909
負債合計	921,518	1,197,190
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	214,265	214,265
資本剰余金	119,265	119,265
利益剰余金	2,893,112	2,901,063
自己株式	△157	△220,897
株主資本合計	3,226,485	3,013,696
純資産合計	3,226,485	3,013,696
負債純資産合計	4,148,003	4,210,886

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	2,062,649	2,085,470
売上原価	1,621,184	1,623,220
売上総利益	441,465	462,250
販売費及び一般管理費	276,303	268,459
営業利益	165,161	193,790
営業外収益		
受取利息	2	2
その他	213	52
営業外収益合計	216	55
営業外費用		
支払利息	—	204
自己株式取得費用	—	1,335
その他	5	25
営業外費用合計	5	1,565
経常利益	165,372	192,280
税金等調整前四半期純利益	165,372	192,280
法人税等	57,116	69,987
四半期純利益	108,255	122,293
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,255	122,293

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	108,255	122,293
四半期包括利益	108,255	122,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,255	122,293
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年4月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。この結果、自己株式は当第1四半期連結累計期間において220,697千円増加し、単元未満株式の買取による取得を含め、当第1四半期連結会計期間末において220,897千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループはエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。